

『(公財) 中島記念国際交流財団助成』(独) 日本学生支援機構留学生地域交流事業

留学生と地域の小規模小学校との交流を通じた 岬町地域活性化プロジェクト

〈2018 年度事業報告書〉



大阪府立大学

国際・地域連携課 国際交流グループ



目 次

はじめに	1
岬町との交流事業について	2
1. 留学生学外研修 in 岬町プロジェクト	7
2. 留学生と地域の小規模小学校での交流 &ホームステイプロジェクト	20
3. 留学生から見た岬町の魅力	30

はじめに

本学はそのスローガンに「高度研究型大学～世界に翔く地域の信頼拠点～」とあるように、地域とのつながりを重視した活動を展開しています。中でも岬町とは 2011 年度に包括連携協定を締結し、様々な分野で連携事業を実施しています。

また本学には毎年約 300 名の外国人留学生在学し、各分野において学修・研究活動を行っています。従来より、留学生と地域との交流活動を行ってきましたが、2018 年度は、新たに公益財団法人中島記念国際交流財団より助成を受け、大阪府岬町と連携した「留学生と地域の小規模小学校との交流を通じた岬町地域活性化プロジェクト」を実施しました。

このプロジェクトでは、留学生が岬町の人々、特に、地域の小学校の児童の皆さんと交流することにより地域の活性化に貢献すると同時に、留学生自身にとっても大学内だけでは得られない貴重な国際交流体験をすることを目的としています。特に、小中高校の早い時期に多様な文化や考え方に接することは、グローバル化に必要なマインドを形成する上で非常に重要です。児童の皆さんには将来ぜひ大阪府立大学に来ていただき、本学のグローバル化に貢献いただきたいと思います。参加した留学生のレポートにありますように、児童の皆さんおよび留学生とも非常に楽しく過ごさせていただきました。

おかげさまで無事プロジェクトを完了することができ、この報告書にプロジェクトの概要や留学生の体験レポート等をまとめさせていただきました。今後のさらなる連携事業促進の一助となればと存じます。

プロジェクト実施にあたり公益財団法人中島記念国際交流財団、岬町役場、岬町教育委員会、多奈川小学校、深日小学校の関係者の皆様、地元企業の皆様など多くの方々のご協力をいただきましたことに、あらためて感謝申し上げます。

2019 年 1 月
大阪府立大学
特命副学長（国際交流渉外担当）
杉村 延広

岬町との交流事業について

「岬町での留学生学外研修」の経緯

2011年1月に田代岬町長と保井町長公室長が大阪府立大学を訪問され、学長室で包括連携協定が調印された。同席された南努元学長のはからいでこの協定は調印されたのだが、奥野学長（当時）は地域とともに歩む公立大学としてこの協定の実質化に強い意欲を示された。総合リハビリテーション学研究科が岬町と連携して栄養摂取のあり方について住民調査・指導を手がけるのもこの連携協定にもとづいてのことである。私は国際交流推進機構長としてこの調印式に臨んだが、その場で留学生学外研修を岬町で行なう計画を思いついたのを覚えている。それから8年、2018年度は留学生学外研修を岬町と共に実施するとともに、公益財団法人中島記念国際交流財団から助成を受けるところまで漕ぎつけた。学外研修が岬町において「府大留学生による小規模小学校活性化事業」として位置づけられ、事業費の3分の1を町が負担することになったのである。これまでも岬町長公室の保井室長をはじめ岬町役場の皆様の全面協力の下、留学生学外研修を岬町で5回実施してきたが、予算の面においても共同化事業となったことは大きな成果である。以下、順を追って経緯をお知らせしたい。

2011年9月：「第1回 留学生学外研修 in 岬町」留学生40名

保井室長と協議の場を持ち、岬町における第1回目の学外研修を実施した。午前は二手に別れ、第1グループは岬町水産資源研究センター訪問、第2グループは岬町国際交流サークルとともにビーチバレー（岬町は国際ビーチバレー大会の会場を提供していた）。午後は淡輪小学校を訪問し、各学年の教室で留学生と交流するプログラムを実施。淡輪小学校の児童たちと触れ合った。

2012年9月：「第2回 留学生学外研修 in 岬町」留学生30名

淡輪小学校児童との交流を午前に配置し、岬町のひとつの財産である美しい海を楽しんでもらうべく、午後から府立青少年海洋センターで2人乗りカヌーと関空クルーズを実施。また、この年から岬町国際交流サークルが主催する岬町国際交流夏祭りに本学の留学生も招待されるようになった。毎年、りんくうキャンパスの留学生が恩恵を受けている。

2016年9月：「第3回 留学生学外研修 in 岬町」留学生23名+日本人学生8名

事前に数回岬町に足を運び、保井室長の案内で岬町の候補地を見て回る。また、小学校

訪問は議論の上、町内に4つある小学校のうち、1学年1クラスになった深日小学校と多奈川小学校に留学生を送ることにした。留学生が日本の学校を訪問し、教育システムの自国との違いや文化の違いを発見するだけでなく、生徒たちにとっても外国人・外国文化に触れ、他国の視線・関心を育むという双方向的な目的を設定することになった。

留学生第1グループは青木松風庵工場見学、第2グループは興善寺訪問。興善寺訪問グループは3体の重要文化財の歴史を学び、その価値の説明を受ける。

小学校訪問については、保井室長及び廣田教育委員会事務局次長とじっくりと話し合い、深日、多奈川両小学校長にも留学生受入れを事前をお願いに行った。両小学校とも1学年1クラスで児童数1桁というケースもある。留学生との交流で明るい顔を取り戻してもらいたい。留学生たちは児童自身が給食を運び、配膳する姿に驚いていた。

2017年：共同事業化を実現！

「第4回留学生学外研修 in 岬町」留学生26名+日本人学生7名

「小規模小学校訪問&ホームステイ」留学生9名（12月、1月）

「府大留学生による小規模小学校の活性化」を前面に打ち出す。保井室長、澤教育委員会事務局課長らと協議。小学校訪問を複数回くり返すことで児童たちと留学生たちの交流を深めることを企画。加えて2回目、3回目の訪問の際に児童の家庭にホームステイを実施し、日本の家庭生活を留学生が知るという趣向も凝らした。

2018年：中島記念国際交流財団からの助成を実現！

「第5回留学生学外研修 in 岬町」留学生24名+日本人学生2名

「小規模小学校訪問&ホームステイ」留学生15名（11月、12月）

9月11日（火）「第5回留学生学外研修 in 岬町」

まず青木松風庵工場を訪ね、工場長による説明を受け、深日小学校、多奈川小学校に到着し、対面式の後、留学生たちはグループに分かれて全てのクラスを訪問し、授業見学、交流会、給食の時間を通して様々な交流を体験し、子どもたちと一緒に給食をいただいた。その気にさせるのが上手な先生のもとで生徒たちは生き生きとした表情で勉強しており、留学生たちは手助けに回った。体育館での閉会式後、仲良くなって分かれ難い思いをしている留学生、児童の姿も散見された。

11月30日（金）深日交流発表会（深日小学校）＆ホームステイ 留学生8名

深日小学校を訪問し、年に1回の児童の皆さんによる文化発表会を参観した。学年ごとに、音楽の演奏や、詩の暗唱、寸劇、研究発表など、準備と練習を重ねてきた発表を行い、子どもたちも緊張した様子でしたが、留学生たちは「これだけの発表をすることは私の国の小学校ではありません。」「学年が上がるとできることがどんどん増えて、子どもの成長を感じることができました。」とそれぞれ感想を述べながら、子どもたちの発表に大きな拍手を送っていた。

12月14日（金）小学校交流（多奈川小学校）＆ホームステイ 留学生7名

それぞれの教室での歓迎式の後、授業見学や、書写、習字、英語での人生ゲーム、体育などの授業体験を行った。児童たちに混じって、皆、授業を楽しんでいた。午後は、小学校に併設されている保育園で園児とこおり鬼、だるまさんがころんだ、リレーなどの昔ながらの遊びをした。留学生たちも「これは自分の国でも行う遊び」、「これは私の国にはない遊び」など言いつつ、楽しんでいた。その後、禅宗の理智院を訪ね、静寂の本堂で写経、写仏体験をした。

ホームステイ事業

町長公室の職員の方がチラシを作り、受け入れ家庭の募集を呼びかけてくださった。岬町の住民の方、国際交流クラブ、教育委員会、役場の方々が引き受けうけてくれた。平日だったこともあり、難しかった面もあろう。来年度は生徒の両親の家庭で全員がホームステイできるように祈念したい。ただ、留学生の反応はとても良くて、日本の家庭生活を味わえ、家庭料理を食べられたことに満足している。

このように2018年度の事業は完全に双方向型を継続しており、留学生が日本と日本文化を学ぶ機会であるとともに、地域貢献の事業となった。次年度以降はこれをより完全な形につくりあげることが求められる。

2019年1月

大阪府立大学留学生後援会会長

寺迫 正廣

留学生と地域の小規模小学校との交流を通じた 岬町地域活性化プロジェクト

(2018年度)

プロジェクトの3つの柱

1. 留学生学外研修in 岬町 プロジェクト
2. 留学生と地域の小規模小学校での交流
&ホームステイプロジェクト
3. 留学生と岬町地域住民との交流プロジェクト



1年間のプロジェクトを実施後、岬町に地域活性化に向けたアイデアなどを提言

1. 留学生学外研修in 岬町 プロジェクト

実施日 : 2018年9月11日 (火)
研修先 : 多奈川小学校、深日小学校、青木松風庵工場、
大阪府立青少年海洋センター
参加人数 : 留学生24名+日本人学生2名 計**26**名 (引率5名含む)

2018年度のプログラム

7:30 中百舌鳥キャンパス出発 (専用バス)
9:15 青木松風庵工場見学
10:30 チームA: 多奈川小学校訪問
チームB: 深日小学校訪問
(昼食は小学校で給食ランチ)
14:00 小学校を出発
14:30 大阪府立青少年海洋センター
マリンレジャー体験 (カヌー)
17:00 現地出発。バスで大学へ移動。
18:00 なかもずキャンパス到着



2. 留学生による地域の小規模小学校交流 & ホームステイプロジェクト

実施 : 2018年11月30日(金)
 ~12月1日(土)
訪問先 : 深日小学校
参加者 : 留学生8名 (+引率1名)
内容 : 地域の人と一緒に発表会を見学

実施 : 2018年12月14日(金)~15日(土)
訪問先 : 多奈川小学校
参加者 : 留学生7名 (+引率1名)
内容 : 児童と一緒に授業参加

〈スケジュール〉

午前 : 小学校での交流行事
午後 : 岬町内の文化観光スポットを訪問(理智院、長松自然
海浜、道の駅みさき、など)
夕方 : 岬町役場でステイ先ファミリーと対面し、
各家庭へ。夕食・交流タイム。就寝。
翌日 : 朝食後プログラム終了。最寄り駅まで送迎。



3. 留学生と岬町地域住民との交流プロジェクト

2018年度は7月7日(土)の開催を予定していたが、
台風のため中止

18名の留学生が地域の
来場者の皆さんに、
自国文化についての紹介を
行う予定でした。



2017年度の様子

1. 留学生学外研修 in 岬町 プロジェクト

大阪府立大学留学生学外研修

OPU International Students Field Trip 2018

参加費無料!
PARTICIPATION FEE
FREE!

実施日: 2018年9月11日(火)

September 11 (Tuesday), 2018

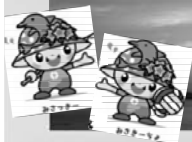
8:00am-18:30pm(予定)

中百舌鳥キャンパス集合8:00/りんくうキャンパス集合

往復チャーターバス!
Excursion by Chartered Bus
中百舌鳥キャンパスから
りんくうキャンパス経由

自然が美しい大阪府 岬町で、地域のこどもたちとの交流とマリンスポーツを楽しもう!

Why not have an unforgettable experience with local elementary school children and marine sports in Misaki Town?



大阪府岬町 は、大阪府の最南端にある、海と自然に恵まれた町です。今年度の留学生学外研修は、岬町を訪問します。皆さんにとって、歴史・文化や、地域の人々との交流、そして海と自然を楽しむ良い機会です。留学生と一緒に日本人学生が数名研修に同行します。研修では、留学生同士の交流、日本人学生との交流、地域の方々との交流を楽しんでください。

Misaki Town is located the south end of Osaka Prefecture with its beautiful nature and marine leisure. Field Trip for International Students 2018 visits Misaki Town. It is a good opportunity for you to know its history and culture, to interact with local community, and to experience its beautiful nature and marine activities. Some OPU Japanese students join the field trip. You may enjoy the trip with students from other countries, Japanese students, as well as local people.

和菓子工場<青木松風庵> Visit Japanese Confectionery Factory <Aoki Shofu-An>



青木松風庵は、大阪府岬町を拠点に、和菓子、洋菓子の製造及び販売を行っている会社です。伝統的な和菓子だけでなく、新しい感性で今までにないお菓子作りを目指しています。

今回は和菓子工場を見学します。

Aoki Shofu-An is the Japanese confectionery factory whose head-quarter is located in Misaki town.

They make traditional confectionery as well as modern sweets.

We visit inside the factory.

岬町の小学生との交流 Cultural Exchange with Elementary School Children



多奈川小学校と深日小学校を訪問します。両校とも少人数学校で、小学校内に保育所を併設しています。こどもたちと交流し、昼は一緒に小学校の給食を食べます。

本学の日本人学生も参加し、英語⇄日本語の通訳をします。

We visit Tanagawa elementary school and Fuke elementary school. Both schools are small and have nursery school. At school, you may enjoy playing, talking and having school lunch with children. Don't worry about Japanese language.

OPU Japanese students join the program and may translate English⇄Japanese.

マリレジャー体験 Marine Leisure



岬町は釣り、ビーチバレー、ヨット、クルージングなどのマリンスポーツでも有名です。

午後は、大阪府立青少年海洋センターでマリレジャーを体験します。

カヌー乗りにもチャレンジします。

Misaki Town is known as marine leisure such as fishing, beach volley ball, yachting and cruising. Let's try canoeing at Osaka Prefectural Youth Marine Center!

募集人数: **40**名 申込み先着順です。

Number of Participants: 40 International students

Application first-come-first-served basis

メールで申し込んでください 締切: **8月10日**
To sign-up, E-mail us to apply. **17:30まで**

✉ international.students@ml.osakafu-u.ac.jp

留学生学外研修2018は大阪府立大学留学生後援会、大阪府立大学後援会の助成を受けて実施します。
This Field Trip is also supported by Osaka Prefecture University International Students Supporters Association and Osaka Prefecture Supporters Association.

大阪府立大学国際交流グループ
Osaka Prefecture University International Office
TEL: 072-254-9962

OPU International Students Field Trip 2018

大阪府立大学留学生学外研修



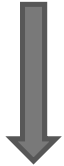
研修日 : 2018年9月11日(火)
Date : September 11(Tuesday), 2018

みさっきー

7:30 中百舌鳥キャンパス集合 Gathering time of Nakamozu campus (B17) **7:30am.**

7:45 出発(時間厳守!!)

The bus leaves Nakamozu campus at 7:45am on time



小学校訪問はAチームとBチームに分かれます。
グループ分けおよびグループ内の班分けは当日の朝にお知らせします。
We divide participants into two groups; A and B, when we visit elementary school. The name list of each group will be announced on Sep.11.



9:15

チームA,Bとも 和菓子工場(青木松風庵)訪問

Both Team A and B: Visit Japanese Confectionary Factory



10:30

チームA 多奈川小学校訪問

Team A: Visit Tanagawa Elementary School
6グループに分かれて、1~6年生のクラス訪問、小学生との交流、給食タイム
Visit classroom, talk with children, and school lunch

チームB 深日小学校訪問

Team B: Visit Fuke Elementary School
6グループに分かれて、クラス訪問、小学生との交流、給食タイム
Visit classroom, talk with children, and school lunch



14:30 大阪府立青少年海洋センターでマリンレジャー体験

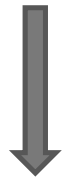
Marine Leisure at Osaka Prefectural Youth Marine Center

美しい自然の中でマリンレジャーを体験します。
Enjoy marine leisure in a beautiful sea.

カヌー体験 Canoe Experience



17:00 バス出発。大学へ。 Leave for OPU.



18:00~18:30 中百舌鳥キャンパス到着
(予定) Arrive at Nakamozu campus.





事前学習をしよう Learn before joining the program

岬町について

(Misaki Town)

基本データ Data of Misaki Town
面積(area) : 49.18 平方km*
 * 町の80%は山地
 * 80% of town is mountain area
人口(population) : 16,383



大阪府岬町は、大阪府の最南端にある、海と自然に恵まれた町です。今年度の留学生学外研修は、岬町を訪問します。皆さんにとって、歴史・文化や、地域の人々との交流、そして海と自然を楽しむ良い機会です。今年は留学生と一緒に日本人学生が数名研修に同行します。研修では、留学生同士の交流、日本人学生との交流、地域の方々との交流を楽しんでください。

Misaki Town is located the south end of Osaka Prefecture with its beautiful nature and marine leisure. Field Trip for International Students 2018 visits Misaki Town. It is a good opportunity for you to know its history and culture, to interact with local community, and to experience its beautiful nature and marine activities. Some OPU Japanese students join the Field Trip. We hope you may enjoy the trip with students from other countries, Japanese students, as well as local people.

岬町 HP <http://www.town.misaki.osaka.jp/index.html>

和菓子工場“青木松風庵”

(Japanese Confectionary Factory “Aoki Shofu-An”)



青木松風庵は、大阪府岬町を拠点に、和菓子、洋菓子の製造及び販売をおこなっている会社です。伝統的な和菓子だけでなく新しい感性で今までにないお菓子作りを目指しています。今回は和菓子工場を見学します。

Aoki Shofu-An is the Japanese confectionary factory whose head-quarter is located in Misaki town. They make traditional confectionary as well as modern sweets. We visit inside the factory.

青木松風庵 HP <https://www.shofuan.co.jp/> (Japanese)

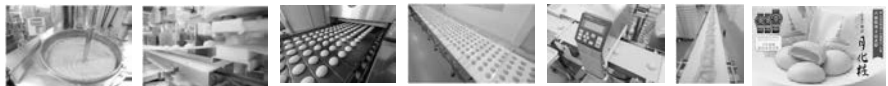
工場見学パンフ https://www.shofuan.co.jp/pdf/misaki_factory_pamphlet.pdf

基本データ data

青木松風庵
 Aoki Shofu-an
 創立 1984年
 Established in 1984

知っておこう！ Please check!

工場では、お菓子の製造工程を見学通路から見ながら説明を受けます。
In the factory, we look the line of manufacturing various kind of sweets and the staff explain the process of making Japanese confectionary.



知っておこう！ Please check!

青木松風庵の工場がある高台は、もともと山があったのを切り崩して作られました。ここにあった土は関西空港の第二滑走路をつくるために運び出されたものです。

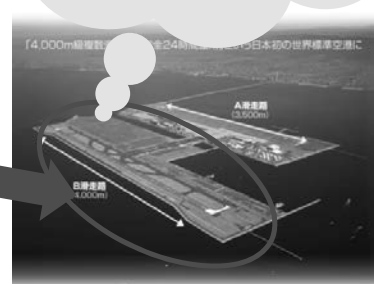
The place where the factory located was mountain area. When the second runway of Kansai international airport Thousands tons of soil was carried to the sea to make a new runway.

Quiz!

- 1) 関西空港第二滑走路の長さは？
How long is the second runway?
- 2) 第二滑走路に運ばれた土はどのくらい？
How much kg (ton) carried to the sea to make a new runway?



多奈川地区多目的公園



地域の小学校訪問

(Visiting local elementary school)



訪問する学校 We visit

■多奈川小学校

Tanagawa Elementary School
創立 1873 年
Established in 1873

■深日小学校

Fuke Elementary School
創立 1873 年
Established in 1873

多奈川小学校と深日小学校を訪問します。両校とも少人数学校で 1 学年 1 クラス、クラスの人数も 14~15 名程度です。また小学校内に保育所を併設しています。この機会にぜひ日本の少子化の現状について学んでください。

小学校訪問では、子どもたちと交流し、昼は一緒に小学校の給食を食べます。各自 5 分程度の自己紹介（皆さんの国の紹介など）を日本語で用意しておいてください。日本語が苦手な留学生には、本学の日本人学生や他の留学生が英語⇔日本語の通訳をしてサポートしましょう。

We visit Tanagawa elementary school and Fuke elementary school. Both of schools are small, each grade has one class and there are approx.14-15 students in a class.

On this occasion, please learn the present status of decreasing of young population in Japan. They also have nursery school in the school. At school, you may enjoy playing, talking and having school lunch with children. Please prepare your self-introduction (including introduction your country and culture) for 5 minutes in Japanese. For those who are not quite understand Japanese language, OPU Japanese students and int'l students may help them to translate (English ⇔ Japanese).

知っておこう! Please check!

児童数（1年生～6年生）と教職員数（2017年時点）

Total number of students (1st -6th grade) and teachers of each school (as of 2017)

	学校全体児童数 (Number of students)	学校全体教職員数 (Number of teachers)
多奈川小学校(Tanagawa)	82名	13名
深日小学校(Fuke)	96名	14名

大阪府立青少年海洋センターでのマリンレジャー体験

Marine Leisure at Osaka Prefectural Youth Marine Center

大阪府立青少年海洋センターでは、様々なマリンレジャーが体験できます。今年度はカヌーを楽しみます。活動時は安全のため、必ず、ライフジャケットを着用します。カヌー体験では水がかかれますので、必ず着替えの用意とタオルをしてください。

At Osaka Prefectural Youth Marine Center, you may enjoy various marine activities. On the field trip, you will experience canoe activity. All the participants are required to wear life-jackets during the activities. Please bring a change of clothes and towels, because you will get wet during canoe activity.

カヌー体験の詳細 (HP) <http://www.osaka-kaiyo.com/Activityprogram/Activityprogram.html>



知っておこう! Please check!

岬町は夕陽の美しいところとしても知られています。学外研修の帰りには写真のような夕陽が見られるかもしれません。カメラを忘れずに!

Misaki Town is known as a place where you can enjoy beautiful sunset.
Do not miss the shutter chance!



その他のおすすめスポット!

深日港～洲本港（淡路島）のフェリーの旅

(Ferry service between Fuke Port to Awajishima Island)

岬町の深日港から淡路島の洲本まで高速船に乗れば 55 分で行くことができます。2018 年度は 2019 年 2 月まで就航していますので、チャンスがあればぜひ乗船してください。

Only 55 minutes from Fuke port (Misaki town) to Awajishima island! The special ferry service is available by February 2019. Please try the journey by ferry if you have a chance.

深日洲本ライナーHP <http://fuke-sumotoliner.com/>

みさき公園 (Misaki Koen Amusement Park)

「みさき公園」は、広い敷地に動物を放し飼いにした「自然公園」、大阪で唯一イルカショーが見られる「ユーボス シャイニースタジアム」があることで有名です。

"Misaki Koen" is an amusement park consisting of zoo, amusement park, and recreation pool in summer, both adults and children can spend enjoyable time in it. It is popular especially for the dolphin show which is the only one in Osaka.

みさき公園 HP <http://www.nankai.co.jp/misaki/>

研修に参加する留学生の皆さんへ
To participants of Field Trip

1. 申し込みをした留学生は、**必ず当日参加してください。**
Please **DO NOT fail to attend the program** on September 11, 2018.
2. マリンレジャー体験等がありますので、**動きやすい服装と靴**で参加してください。カヌー体験では水がかかりますので、**必ず着替えを用意してください。**(靴はサンダル不可。濡れても良い運動靴があれば持参してください。)
The marine activities are included in the program. Please join with **active wear and shoes**.
Please bring a change of clothes and towels, because you will get wet during canoe activity.
(If you have a pair of shoes which you don't mind being soaked with water, please bring it with you.
You can't wear flip-flops, crocs, sandals for marine activity.)
3. 研修地へは専用バスで移動します。
We move to Misaki Town by chartered bus.
4. 小学校では給食が用意されますが、宗教上その他の理由で食事制限がある学生は、事前に国際交流グループに連絡の上、各自のお弁当を持参してください。
The school lunch will be prepared at each elementary school.
If you have dietary restriction, please let us know beforehand and bring your own lunch.

大切なお知らせ：～この2点は協力してください。～

Important Notice: ~Thank you for your cooperation! ~

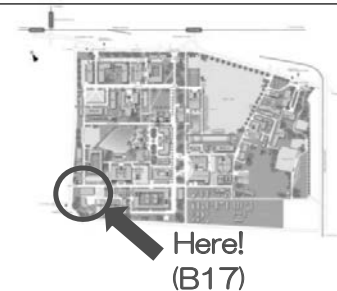
1. **子どもたちに食べ物のプレゼントはしないでください。**
日本の小学校では、子どもたちが食べるものについてとても厳しく管理しています。
持参した食べ物の味見をしてもらうこともしないようにしてあげてください。
Please **DO NOT** give or present any food, sweets, candy, etc. to children.
Japanese elementary school has strict rules about what the school children eat at the school.
2. **当日は、写真の撮影はNGです。**
小学校では子どもたちの写真を撮ることはしないようにしてください。
NO PHOTOS in the elementary school.

5. 当日の集合時間と場所

〈中百舌鳥キャンパス〉 Nakamozu campus

集合時間 **7:30**am ➔ バス出発時間 7:45am
Gathering time: **7:30**am ➔ Departure time: 7:45am

国際交流会館 I-wing なかもず (B17 棟) 前にバスが停車します。
Gathering place: In front of I-wing Nakamozu (B17)



研修に参加して、岬町にもっと多くの外国人が訪れるにはどうしたら良いか、アイデアを考えてみてください。
Please give your idea to attract more visitors to Misaki Town from foreign countries!



学外研修後に、皆さんに感想を交えて簡単なレポートの提出をお願いします。
After the field trip, you will be asked to make a brief report including your feedback.
Thank you for your cooperation.

学外研修に関する連絡先

国際交流グループ(OPU International Office)
電話 (Tel) 072-254-9962
E-mail international.students@ml.osakafu-u.ac.jp

留学生学外研修 in 岬町プロジェクト 実施報告

2018年9月11日に留学生学外研修を実施し、本学の留学生24名（中国、韓国、タイ、ベトナム、バングラデシュ、フランス、ドイツ、ロシア）、日本人学生2名、引率教職員等5名の計31名が、大阪府最南端にある岬町を訪問しました。今年度の留学生学外研修は、平成30年度 独立行政法人日本学生支援機構「留学生地域交流事業」に採択された本学のプログラム「留学生と地域の交流を通じた大阪府岬町の地域活性化プロジェクト」の一環として実施されたもので、公益財団法人 中島記念国際交流財団の助成を受け、岬町役場、岬町教育委員会、および地域の小学校の協力を得て実現しました。

午前中は、「いきいきパーク岬」内にある青木松風庵の和菓子工場を見学しました。留学生たちは、ガラス越しにお菓子が製造される様子を見学し、見学後の質疑応答では、製造工程や品質管理について熱心に質問をしていました。

工場見学の後は、地域内の多奈川小学校と深日小学校の両校を訪問しました。両学校とも、1学年1クラスの小規模小学校で、保育所を小学校の中に付設させる取り組みを行っています。当日は、保育所と小学生の子どもたちから大歓迎を受け、留学生たちはグループに分かれて全てのクラスを訪問し、授業見学、交流会、給食の時間を通して様々な交流を体験し、子どもたちと一緒に給食をいただきました。参加したバングラデシュからの留学生は、「日本の初等教育システムは、自分の国のものとはまったく違っていました。日本の小学校では、子どもの自律性を育て、チームワークを重んじていることが印象的でした。」と感想を話していました。短い時間ではありましたが、留学生たちはそれぞれ新しい発見と学びがあった様子でした。

午後は、大阪府立青少年海洋センターで岬町の魅力のひとつであるマリンレジャーを楽しみました。2人1組でのカヌーを体験し、エンジン艇に乗ってクルージングを楽しみながら、学生同士も普段以上の交流ができた様子でした。

1日の研修を通じて、岬町の文化や自然に触れ、地域小学校の子どもたちと交流できたことは、留学生にとって有意義な体験となりました。



青木松風庵にて



小学校での交流風景

（１）青木松風庵工場見学について

- It was very interesting to see a Japanese industrial working environment. And the sweets looked and tasted delicious. Every member of the staff was very nice and the visit was very well-organized. Also the history of the company and the question session overall were very interesting.
- It was clean and beautiful. I hope I will be able to visit another one! Also the cake was really good!
- This is my first experience to visit a Japanese factory. Since “Aoki Shofu-an” is big company and “Tsuki-gesho” is a famous sweet in Japan, this visit is a great experience and also will be a sweet memory for me. The company is well established and every step of making food is maintained by machine without any hand-touch make the food safer for eating. The company kindly prepared a “omiyage” for the visitors. That is very surprising and I appreciate their gift. Overall, it was a great experience for me.
- いつもは日本のお菓子を買っていましたが、実際にお菓子の由来は知らなかったです。今回工場見学のおかげで、お菓子の原料から完品までの流れを見てわかりました。それから、日本の工場の現場の様子を見て、勉強になりました。
- I feel so excited. It was my first time that I saw a factory use PLC to operate the factory so much.
- 人気のある月化粧をどのように作られているかを知ることだけでなく、焼きたてのお饅頭の上品な味わいもでき、嬉しかったです。
- It was very interesting! The machines are very cool. Also, degustation and free boxes were very nice and delicious.
- 青木松風庵工場で月化粧を加工する流れを見ました。一番驚いたことは工場ですけど、非常に清潔な感じがします。最後に、青木松風庵工場は大阪府立大学の留学生のスポンサーになったら嬉しいです。



工場内見学の様子



工場長による説明と試食

- 日本の食品の品質管理にもう一回感動されました。食品安全の背後には、食品加工する機械の開発と厳しい管理です！
- まずは工場のスタッフが操作の流れを詳しく説明してくれました。従業員がそれぞれの職場で真面目に働いていて、流れ作業のラインの半製品がゆっくり流れていて、現場は非常に整然としています。デジタル化の操作に感服しました。次は課長が月化粧というお菓子の歴史や生産などを詳しく紹介して、みんなの質問にも丁寧に答えてくれました。最後は月化粧の試食です。一口噛んですぐ溶かすという口当たりが好きになりました。やはり心を込めて作られたお菓子が一番人気のあると思います。
- 岬工場は、とてもきれいで、バスから降りた自分は、まずお菓子の甘い香りに迎えられました。お菓子を作るラインを見せていただきながら、スタッフが親切に説明してくれました。お菓子の作り方を見学した後は、焼き立てのお菓子もいただき、みんなから、「中身はふわふわ、とても美味しい～」という感想が飛び交いました。また、質疑応答の時、わかりやすく質問に答えてくれて、とても勉強になりました。工場見学から、質疑応答まで、青木松風庵のスタッフから一つひとつ丁寧に説明していただいたので、楽しく見学をすることができました。青木松風のみなさま、本当にありがとうございました。
- お菓子の製造現場は初めての参加で、とっても親切にわかりやすく製造工程の説明をしていただきました。スタッフの人数が少ないけど、年間の出荷数にびっくりしました。自動化が進んでいて、衛生環境も整えています。最後に焼いたばかりの月化粧もとても美味しかったです。
- 初めてこのような工場に来て見学して、お菓子の機械化の制作の流れを見て、ほんとにビックリした。そして、月化粧というお菓子は食べて、とてもおいしかった！

(2) 小学校交流について（深日小学校、多奈川小学校）

- It was amazing. It was my first glance at Japanese elementary school and there are a lot things that I like in it : how the pupils take care of their classroom and everyday task for the sake of the school, the fact that the school had musical breaks with very nice songs...
A great experience and I kind of felt sad leaving the school. Everyone was very nice and it felt like leaving my own elementary school years ago.
- The visit of the elementary school was really fun. The children were interested in about what I had to say about Germany. Playing games with them was fun for me and as it looked like also for the children.
- It is always good for me to spent time with children. I always admire the cuteness/energy of young children and their activities. Spending with young children is kind of refreshing of my mind and soul.
Besides this, by visiting elementary school, I understand the Japanese education system in elementary level that is quite different from our country. I understand that Japanese elementary students are encouraged to become independent. They also learn "team work" and do every work by forming small group among them. Besides the general subjects, the students learn their social responsibilities and manner from school. It helps them to become a better person and citizens in future.
- 今回の小学校の交流で、久しぶりに小学生を会いました。一番の感想は小学生の元気です。わたしも小学生から元気もらいました。小学生と一緒に遊ぶとき、なんか昔の自分を思い出しました。やはりそのころは楽しかったです。それから、日本の小学生の礼儀正しいさを感じていました。
- The part with the kindergarten kids was unnecessary in my opinion, the rest was fun ☺
- Japanese children so cute. Never know that taking with them will be this much fun. Although children in school hasn't much but the environment is so good to learn. I'm so envy them.
- It was nice to visit the school and see how 1 day at elementary school looks like. Quite different from the school I was in (in France). They have a planetarium room, it is really cool, too!
- 普段の日本語よりもより分かりやすく、丁寧な日本語を使ったので、よい日本語の復習にもなった。
- 日本の教育がやはり中国のと大きい違いがあります。教科書に書いている知識より生活に役に立つことをもっと集中しています。例えば葉書の書き方とか、運動会のメダルの設計などです。みんなが積極的に先生の質問を答えます。教室の雰囲気活発です。
- 大きい校舎、広い校庭に驚きました。当学校では子どもの数が少ないですが、校内ではやはり子どもの活気と元気さを感じます。交流の時、子どもに母国の事とか、日本での生活等について聞かれ、本当に純粹、天然で、また子どものが好きになりました。短い3時間ですが、子どもとの交流で、まるで自分も子ども時代に戻ったような気がして、最後は本当に帰りたくなかったです。

- 一年生の6人、めっちゃ可愛かった。「何かしたいか」って聞かれ、私したいゲーム、たとえば鬼ごっこなどを教えていっしょにやってくれて、ほんとに嬉しかった。初めて会った時私の手をつないでいる柔らかくてちいちゃな手、別れた時手を上げて振っている姿、いまも胸に住んでいる。
- 初めての小学校で小学生たちと交流ですので、とても楽しかった！にほんの小学校教育現場で見学した、中国の教育と違いがあります。日本の小学校で生活に関わる例えば、手紙の書き方も教えて、いいと思います！昼ごはんのとき、みんなと一緒にいろいろ話していた懐かしいなあ！
- テレビでしか見たことがないですが、実際の日本の小学校は中国とどう違うでしょうとずっと思っていました。子供達と一緒に遊んだり、話したりして、とても楽しかったです。給食も初めてですが、小さい子供たちもちゃんと配食できている姿に感心しました。しかし、少子高齢化で、小学校の生徒もかなり少なくなったことに心配しています。この状況を続ければ、隣の小学校と合併するかもしれないと校長先生から聞きました。登校距離が遠くなり、生徒たちの家族にも負担がかかるでしょう。
- 日本の小学校日本の小学校の訪問ははじめてです。現地の先生はいろいろなゲームや質問を準備しましたので、緊張感を解消し、学生たちと友達になって、大変よく交流出来ました。自分の国を紹介しましたので、これからも、中国に対して、少しでも固定イメージを変えると嬉しいです。
- 保育園と幼稚園の子供達はとても可愛かったと思います。そして、小学校の日常の授業を見て、授業の内容は素晴らしいと思います。中国より全然違います。中国の学生の生活は勉強ばかりします。だから私は日本の小学校の授業は子供達に対して有益と思います。



小学校交流の様子（深日小学校）



小学校交流の様子（多奈川小学校）

(3) マリンレジャー体験（カヌー）について

- The Marine Center was cool. The activities were fun and the staff really took care of us, making sure we had fun in every activity. I'll probably go there one more time if I go to Misaki Town.
- It was interesting. Especially the boat tour in the end was a nice way to end the trip. Near the marine activity center, I saw a beach. I think it would be nice, if we also had the possibility to go to this beach and enjoy it and maybe also take a swim there.
- 大阪湾といっても、結構視野のいい感じ海と思いました。
最初は怖かったですが、実際にやってみると、面白かったです。
- 自然と触れることがやはり大事だと改めて思いました。また個人でも行きたいと思います。
- Boat trip was very refreshing. Maybe it was a bit short.
Canoe was nice. I had done some canoe before, but it's nice to do!
- 海風が塩っぽくないのは予想以上いい。カヌーもあまり力が要らずに、女性でも楽しめる、面白かった。
- 白鳥号に乗って、素晴らしい景色を見ました。運転手の英語はペラペラですね。
カヌーに乗るとき、全身が水に濡れたけど、楽しかったです。いい経験になりました。
- はじめてふねにのれて嬉しかったです、タイタニックのようでした。カヌーは迫力が満点でした。
- カヌーは二人一組で約 20 分ほど漕いだが、天気はとても晴れていて、開放感とストレス発散ができた。とても良い体験だった。また、白鳥号では船上で多くの留学生と話ができて、ここでもっとも多くのコミュニケーションが取れた。海上体験は魅力的な経験であった。
- 初めて船に乗って海の風景を楽しんで、やはり日本が海に恵まれる国だなんて深く感じました。澄み渡った青空や果てしない海、空に自由に飛んでいる鳥など、全部が私に懐かしい思い出を残しました。そして、ボートを漕いだ時もすごく楽しかったんです。最初るとき怖くて、水に落ちるって心配していました。しかし、もう一人のパートナーと団結してボートをうまく漕ぎました。やはりどんなことでも、どんな時でもチームワークが必要です。
- 最初は、高速船で横になり、青い空を見ながら、目を閉じて海の声、風の声、鳥の声を聞きました。その後、船頭に行って、前方の景色を眺め、時々歌を歌い、絶好調の気分になり、将来自分も船を買いたいと思いました。久々のカヌー体験では、友達とうまく漕げていないため、皆さんのペースに追いつかず、いつも一番後ろに残されていますが、友達と自由に漕いで、他の人と水を遊んだりもして、めちゃくちゃ楽しかったです。最後はビショビショになりましたが、自分なりにカヌーを楽しんできました。マリンレジャー体験では、本当に思う存分に海の旅を楽しむことができました。
- 白鳥号で初めて海に出て、日の光を浴び、風に吹かれていると、いろんな悲しいことなど全部風といっしょに吹き飛ばされるような気がして、気持ちがよくなった。カヌーの遊びも大好き！カヌーを漕ぎながら歌を歌っていて、時の流れも忘れちゃった。また二度と友達といっしょに遊びに行きたい！

- 自分も海の子だから、船に乗った瞬間にふるさとを思い出した。生まれたからずっと海に特別の感情を持っている、とても楽しかった！チャンスがあれば、もう一度行こうと思います！



大阪府立青少年海洋センターにて



カヌー体験

2. 留学生と地域の小規模小学校 での交流&ホームステイ プロジェクト

留学生と地域の小規模小学校での交流&ホームステイプロジェクト

(11月30日~12月1日) 実施報告

■スケジュール

- 7:30 I-wing 出発 (マイクロバス)
- 8:45 深日小学校到着
- 9:00 深日小学校の児童による発表会を保護者、地域の方々と一緒に見学
- 12:15 小学校出発
- 12:30 道の駅 (昼食)
- 13:30 理智院 (お寺での写経・写仏体験)
- 15:15 長松自然海浜で散策
- 16:45 岬町役場 (ホームステイとの対面)
- 17:30 現地出発 (マイクロバス)
- 18:45 I-wing 到着

■参加者一覧 (★の学生は日帰り参加)

	フリガナ		国籍	本学での身分	本学での所属
1	ソ キン	女	中国	大学院交換留学生	人間社会システム科学研究科
2	ダイ ユー ファン	女	台湾	学士課程交換留学生	現代システム科学域
3	シュイ ポーシアーン (★)	男	台湾	学士課程交換留学生	生命環境科学域
4	ショウ ヨウセン (★)	女	台湾	学士課程交換留学生	現代システム科学域
5	ツアイ ウン ユー	女	台湾	大学院交換留学生	経済学研究科
6	アルザッフ フィルダウス	女	フランス	学士課程交換留学生	現代システム科学域
7	アシア ブラルア	女	フランス	学士課程交換留学生	現代システム科学域
8	メーン ハルヴォール クヴェルネス	男	ノルウェー	大学院交換留学生	工学研究科

<引率教職員 1名>



深日小学校にて



理智院にて写仏・写経



長浜自然海浜にて

留学生と地域の小規模小学校での交流&ホームステイプロジェクト (12月14日~12月15日) 実施報告

■スケジュール

- 9:00 I-wing 出発 (マイクロバス)
- 10:30 多奈川小学校到着
- 午前: 授業見学や、書写、習字、英語での人生ゲーム、体育などの授業体験
- お昼: 児童と一緒に給食体験
- 午後: 保育園で園児との交流: こおり鬼、だるまさんがころんだ、リレーなどの昔ながらの遊び
- 14:30 多奈川小学校出発
- 15:00 理智院にて写経・写仏体験
- 16:00 道の駅みさき散策
- 16:45 岬町役場 (ホームステイとの対面)
- 17:30 現地出発 (マイクロバス)
- 18:45 I-wing 到着

■参加者一覧 (★の学生は日帰り参加)

	フリガナ		国籍	本学での身分	本学での所属
1	コウ ブンチョウ	男	中国	正規生	工学域
2	ト ブンハク	男	中国	大学院交換留学生	人間社会システム科学研究科
3	キム ジウオン	女	韓国	学士課程交換留学生	現代システム科学域
4	リク ウヨウ	女	中国	大学院交換留学生	人間社会システム科学研究科
5	シャ ギオン	女	台湾	学士課程交換留学生	工学域
6	ショウ コクトウ	男	中国	学士課程交換留学生	現代システム科学域
7	ショウ ヨウセン (★)	女	台湾	学士課程交換留学生	現代システム科学域

<引率教職員 1名>



英語での人生ゲーム風景



習字体験風景



給食体験風景

(1) このプログラムに参加しようと思った理由について

- I wanted to try to live in a real Japanese house, surrounded by a lovely family.
- 日本人の家庭生活が体験したいですから、このプログラムに参加しようと思いました。
- To practice my Japanese and to experience how it is to live with a Japanese family.
- First, I haven't visited to Japanese elementary school before, and this program was a good chance for me to enter the Japanese elementary, and know what they did or learned in the school. In addition, I had an experience that lived in Japanese house for one month before, and that was a great experience to me. At that time, I learned a lot of Japanese from them, and knew Japanese lifestyle. However, that maybe a little different from Kanto and Kansai area. That also makes me want to apply this program.
- いろいろなことを体験したいです。それが、繰り返す日日常から離れられるとおもっています。
- 外国人留学生として素顔の日本を知りたいです。学校を訪問したり、ホームステイの生活を体験したりして、できるだけ日本の文化や習慣を更に触りたいです。
- 日本の小学校はどのように授業をしているのか、また小学生たちは毎日何をしているかに興味があります。日本の小学校に何か中国の小学校が学ぶべきところがないかなと思って、自分の目で確かめたかったです。普通の日本人はどのように生活しているのか、日本人の家はどのようなものか知りたかったです。日本人と交流して、日本のことをもっと知ると同時に、中国のことも日本の方々に伝えたかったです。
- 夏休みの小学校訪問の後で、ずっと再び子供たちと遊びたい、その上で、今回の活動は homestay も含まれている、一戸建てで住み、お風呂に入り、心で交流します。絶対参加しようと思いました。

(2) 小学校交流について（深日小学校・多奈川小学校）

- I thought that the children were really involved in their presentations. For example, when they talked about stopping war in the world, or when they talked about improving our lives by using or stop using some things in our daily lives. It was very touching. They were really cute and serious.
- 日本の小学校と台湾は本当に違うと思います。教育制度とか、マナーとか、色々なものは台湾よりよかったです。
- It was really nice, it's my first time to see that.

- The presentations were very entertaining! I was impressed by how much effort they had made. I especially liked the musical performances. There was not any interaction with the children.
- The day when we visited the elementary school is there presentation. At that day, the children's parents also came to see their children's performance. I thought this scene, only from the Japanese drama. But I could see the scene in my real life, I felt so lucky. However, we didn't have more time to talk or communicate with them after their performance.
- 懐かしかった。そしてちょっと感動しました、こどもの頃のことを思い出しました。
- 日本の小学校を訪問してほんとにいい経験でした。子供たちの発表会を聞いたあと、感動されたとともに、衝撃も受けました。まずは中国の小学校ではこのような発表会がありません。一部の学校にはあっても、歌を歌ったり、ダンスをしたりする形で行われます。日本のようにクラス全員で、ある事物について調査をしたりすることがほとんどありません。ですから、日本人の子供時代から培った研究意識や良い習慣に感服しました。
- 正しい手の洗い方を教える授業もあるなんて、びっくりしました。細かいことなので、軽んじられがちですが、確かに健康にかかわる大事なことで、授業にするべきです。子供たち自身に日直の形で給食を分配させるのはとても良いことだと思います。
- この度六年生の英語授業を見学しました。自分が小学生のときどんな手段で英語を勉強したかちょっと覚えてないですが、カタカナで英語を勉強するのは発音がちょっと良くなるのではないかなと思います。
- 子供たちは元気だったり、授業もあまり厳しくない 台湾の教育ぜんぜん違いますので、とても羨ましいです。台湾の教育は厳しすぎて、子供時本当に学校へ行きたくないでした。日本の子そう何元気で遊ぶことが見えた、とても羨ましいと思います。

(3) 岬町の文化・観光について

(理智院での写経・写仏体験)

- 写仏の時、心がちゃんと静かになりました、本当に一番珍しかった、よかったです体験だと思います。
- I enjoyed it a lot. The man that guided us was very helpful and kind. His wife was also great! The tea was delicious, and it was fun to try to draw/write with the special pen, even though I was terrible at it. It was also a beautiful place!
- In Taiwan, we learned how to write the calligraphy at elementary school, even I had that experience, it is still my first time to write calligraphy at temple. Before we started to write, abbot rang the bell for three times, until we felt more calm down, we started our writing. During our writing, I felt uncomfortable, due to the way Japanese sit, but I endured it until finished. In sum, during this activity made me feel calm down and really peaceful.

●一番気に入ったスケジュールです～

●初めて写経したから、大変でした。正座が難しいから、三分程度で足が痺れました。筆で字を書くのも慣れないから、うまく進んでいなかったです。でも、何か久しぶりにあることにこんなに集中したから、自分の心が落ち着いてきました。そういう感じが好きです。これからも筆で字を書くのを練習し始めようと思います。

●普段は忙しくて、そういう落ちついて何かに集中する機会がなかなかないです。今度の写経はいいストレス解消になりました。

●2回目だけと、今回は写経を挑戦しました(前回は写仏)。一番難しいのは書きではなく、正座だった。前回足が痺れた経験を持って、今回は直接座りました～前回より落ち着けますなあ。二週間前と比べて、理智院の景色は全然違います。二回とも参加して、よかったです。

●そわそわする社会で落ち着いた20分をいただきました！

●本当に落ち着いて写経を体験してみたら、仏教の真義にも少し触れるようになった。機会があったら、また家に写経で心を落ち着かせたい。

●いい経験だと思います、作品は完成しなかったのですが、また続けて書きたいです。心は平和になりました。

●仏堂で線香のおいを嗅ぎ、写経の見学して普段珍しいの経験だ、正座で書くのは大変ですけど、有意義だと思います！

(長松自然海浜について)

●涼しい！！ it's been so long since I've been to the beach. Thank you.

●海に近くに行って、波の声を聞いて、本当に嬉しかった。それに、美しい夕日を見た、満足でした。

●It was also my first time seeing beach in Japan. It was really fun to play with Sensei and other members.

●It was nice to see the ocean again. The water was surprisingly warm! The view was nice and it was fun to take pictures and skip rocks.

●I found that even the Nagamatsu Nature Beech is the public area, there didn't have any garbage at there. We can know Japanese obey the rules, don't drop trash with abandon anywhere. It helps to protect marine ecosystem.

●のんきで歩くのは良かったと思います。あの時の雰囲気を楽しんでいました。

●さすが海に恵まれた日本です。自然が言葉で言えない美しいです。こういう綺麗な風景をもっと多くの友達に宣伝しようと思います。

(4) ホームステイについて

- We talked a lot about our country differences. We watched TV and we laughed at various TV shows, while being in the kotatsu. The next day we went to Wakayama and we ate しらす丼 and a wasabi soup. It was really delicious. In the afternoon, the mother let me wear kimonos. They were really beautiful. I'm really thankful.
- 一日目、ファミリーとお互いに自己紹介で、一緒に晩御飯を食べて、子供とゲームをやりました。
二日目、子供の七五三に参加しました、初めてその伝統的な文化を見た、本当に感謝しました。
このファミリーは三人家族ですし、おじいさんとおばあさんは近くに住んで、よく家に一緒に御飯を食べたり、お喋りしたり、家族の親切と幸せな雰囲気、世話になりました。
- I stayed all the week end and they picked me to I wing by car. It was a super experience for me, they were really open minded and accepted me as their daughter. We ate together outside, saw movie and did shopping. It was one of my best experiences here in Japan. I didn't regret to have went to Misaki Town. I'm still mailing them and they told me to come whenever I want many time.
- We mostly spent the time talking with eachother. It was a very good experience for me. My japanese is still bad, but we managed to have a conversation without using english. They were very patient and understanding. I am very grateful that I got to spend time with them. I want to meet them again!
- I had a great time with my homestay family. My host family have six members, grandparents, parents and two kids. Host Father sells the meet of boar, so we had a Teppanyaki party for the dinner at first day, not only the family members joined together, but also with the neighbors. At the party, I shared my life of exchange student and also introduced our country's culture, language, and food to them.
The second day, Host mother took me and two kids to see their pets, the little goat! I was so surprised, that's my first time to see someone feed the goat to be pets. After that, we went to Wakayama castle, and the zoo next to it. In the afternoon, I followed them to go to see the elder sister's dance class, I found I really immersed in their real life. After her class, we played puzzle games, poker cards. Besides, we also learned together, the elder sister taught me how to pronounce the Kanji in Japanese. On the other hand, I taught her how to speak English. She started learning English alphabets and some words recently. I had a part-time job that being an English teacher in the elementary school, so I know how to support them, and practice patiently.
In addition, about the children education, I found host mom didn't protect her kids so much, for example, the younger sister fallen down from the skate board. At the first time she laughed at her kids, and said "why you didn't care about yourself?", then concerned of her kid hurts. I think that is a good way to teach the children, if you get hurt, you should take care by yourself, your parent's won't help you anytime and anywhere.
However, two days homestay is so short, even I was lucky that host mom invited me to stay one more night with them. I learned a lot of daily conversation and words from them.

- 当日の夜はホームステイの家族と手巻き寿司を食べました。自分が好きな食べ物を選んで、自分で巻いて食べます。寿司を巻くのが苦手だけど、すごく楽しかったです。晩ご飯のあと、みんなで一緒にゲームをしたり、喋ったりしました。今年がちょうどホームステイの家族の娘さんが七歳の年なので、翌日の朝、家族と一緒に淡島神社へ行きました。初めて日本の七五三を体験しました。昼ご飯は一緒に海を見ながら、海鮮料理を食べました。本当に楽しい一日を過ごしました。
- 家に到着して一緒に話しながら串カツと寿司を食べました。韓国と台湾についていろんな質問をされました。食事が終わった後、ケーキを食べながらいろんなテーマについて話をしました。そしてシャワーを浴びて寝ました。朝起きて朝ごはん食べた後で駅までお送りくださいました。
- おいしい料理を食べながら、中国と日本についていろいろ話して楽しい一晩を過ごしました。日本人の家、生活様式への理解が深まって素晴らしかったです。やはりお風呂はいいですね
- 参加する前ホームステイの家庭はどんなににぎやかな家庭、子供は何人いるかなと考えました。実際にはおばあちゃんとおじいちゃん二人でした。もうちょっと考えると、日本ではこんな現象がおかしくないとわかりました。二人が優しく、おばあちゃんの友人一人合計4人は結構楽しい雰囲気でした。(ちなみに母国の母さんも毎晩寂しく過ごしているかと気づきました。)
- ホームステイのホストファミリーは若い夫婦と二人の子供によってなったので、一日目はご家族と一緒に夕食を食べたり、子供と遊びながらテレビを見たり、ご夫婦と話し合ったりして過ごした。二日目は奥さんに連れられて和歌山市の黒潮市場で昼食を食べてから、駅まで送ってもらった。ホストファミリーの皆はやさしくて、いろいろ面倒を見てくれたことに感謝し、とてもいい思い出になった。
- ホストのおじちゃんとおばちゃんといろいろな話して、一緒に晩御飯食べました。お寿司とか、おでんとか、から揚げとか美味しかった！ごはんの後で、お風呂にも入った。伝統的な日本風の家庭に一日を過ごしたとても楽しかった！

※当時使用したホームステイファミリー募集チラシ



『(公財)中島記念国際交流財団助成』(独)日本学生支援機構留学生地域交流事業
"This is subsidized by the Nakajima Foundation and supported by JASSO."



大阪府立大学留学生と1日を過ごす ホームステイファミリーを 募集します。



Homestay Program for OPU International Students
In Misaki Town

①2018年**11月30日** (金) ~ **12月1日** (土)

留学生は11月30日の日中は**深日小学校**を
訪問します。夕方にホームステイファミリー
と留学生の対面式を行い、各家庭に訪問します。

<ホームステイファミリーにお願いすること>

- ・ホームステイ先での宿泊 (1泊)
- ・11月30日の夕食と12月1日の朝食のご準備
- ・12月1日プログラム終了後、最寄りの公共交通機関までの送迎

どちらも
1日
ホームステイ!

②2018年**12月14日** (金) ~ **15日** (土)

留学生は12月14日の日中は**多奈川小学校**を
訪問します。夕方にホームステイファミリー
と留学生の対面式を行い、各家庭に訪問します。

<ホームステイファミリーにお願いすること>

- ・ホームステイ先での宿泊 (1泊)
- ・12月14日の夕食と12月15日の朝食のご準備
- ・12月15日プログラム終了後、最寄りの公共交通機関までの送迎



①②の両方でも、どちらか1つだけの受け入れでも結構です。

お申し込み方法

裏面の申し込み用紙に必要事項をご記入いただき、担任の先生にお渡してください。

※締切り：①深日小学校—11月23日 (金)、②多奈川小学校—12月7日 (金) まで

このプログラムについて

大阪府立大学と岬町の連携事業「留学生と地域の交流を通じた大阪府岬町の地域活性化プロジェクト」（『（公財）中島記念国際交流財団助成』（独）日本学生支援機構留学生地域交流事業）の一環として実施しています。11月と12月には、小学校交流とともに、地域の皆様のご家庭でホームステイを体験するプログラムを行います。

ホームステイする留学生はどんな人ですか？

大阪府立大学に留学している外国人留学生たちです。
現在、約300人の留学生が大阪府立大学で学んでおり、その国籍も、アジアやヨーロッパなど様々です。
参加する留学生たちは、日本語での日常会話は問題なくできます。

こんにちは



ホームステイについて

特別なご準備をしていただく必要ありません。
普段の生活を皆さんと過ごすことが留学生にとって貴重な体験となります。

＜ホームステイファミリーにお願いすること＞

- ①ホームステイ先での宿泊（1泊）
- ②夕食と朝食のご準備
- ③プログラム終了後、最寄りの公共交通機関までの送迎

※ホームステイファミリーには大阪府立大学から謝礼（留学生1名につき図書カード2000円分）が贈呈されます。

一日だけなので特に準備する必要なく、食事やボードゲームなどを通じて会話を楽しみました。



体験者より

・お申込み

下記申込書を担任の先生にご提出ください。

切り取り線

お名前（代表者）	
ご住所	
昼間連絡先	
ペット	・有り（種類： ） <・室内・室外> ・無
喫煙者	・いる 人（喫煙場所： ） ・いない
受入れ希望日	① 11月30日～12月1日 ・ ② 12月14日～15日
備考（その他）	

※締切り：①深日小学校—11月23日（金）まで、②多奈川小学校—12月7日（金）まで

・お問合せ先：

電話：072-492-2769（直通） e-mail: hisho@town.osaka-misaki.lg.jp

担当：岬町役場 町長公室担当 神藤（しんとう）

※私も留学経験があります。疑問点など何でも結構ですので、お気軽にお問合せ下さい。

3. 留学生から見た岬町の魅力

あなたがおもう岬町の魅力/ どんな風に外国人観光客にアピールできるとおもいますか？

（留学生学外研修の参加者からの意見）

- I think Misaki Town is a very charming city. It is big enough to have interesting activities in it but not too big to lose this kind of little Japanese town charm.
Foreign visitors are usually young, so maybe adding more activities targeted towards this audience could help. Also make sure the staff is able to speak in English. It was already the case at the Youth Marine Center and that was very convenient.
- I personally think, that the charm of Misaki Town is that it is a more rural area compared to big cities like Osaka.
Maybe it is possible to attract more foreign visitors by expanding the maritime activities.
- I don't see much of Misaki town but I think that the sea is nice.
Maybe have more english speaking people could help attract foreign visitors. Never the less I'm sad that the beach have so much concret...
- I guess most attractive things in Misaki town is nature. This town is near green mountain and sea. What else can a nature lover expect besides this?
Since about 10% of total population of Osaka is non-japanese, so just need to spread the information to foreigners in a proper way is enough to make the misaki town as a tourist attractive place.
- 自分の考えを言いますと、岬町における大阪湾の沿浜を外国人観光客にアピールしたほうが良いと思います。具体的には、駅や空港に写真などを宣伝するのも1つの方法だと思います。
- We didn't see much of the town, but the locations we visited were nice.
I think most foreign tourists will never know of Misaki Town.
Maybe it'd be helpful to get on websites like japan-guide.com (which I personally used a lot to plan trips in Japan).
- I think there should have more advertise about Misaki town. Before this program I never hear about Misaki town and have no idea what town look like.
If the town has a travel program that let us stay with Japanese people (Home Stay), It will be a unique experience that other towns don't offer.
- 大阪湾の海浜は綺麗ではないと聞いている。そして岬町の海浜は大阪付近の海浜で一番綺麗と言われている。ならば大阪で海を見たい人にやはり岬町に行かせるほうが一番良いと思っている。そして岬町は田舎としてちゃんとした自然風光を持っている。大阪付近の海+日本田舎体験は岬町の外国人観光客にとってのいいアピール点と思う。

- 四季折々のいいところがあって、季節ごとに様々な観光プログラムが作れると思います。
- 自然が豊かで、山、海が近い。外国人観光客がマリンスポーツができ、その後地元の食べ物を使った食事ができればいいと思う。また、岬町の特産物はよくわからないが、これを使った加工品などを SNS を通じて知らせることができると思う。
- 岬町の一番魅力のあるのがその美しい風景です。留学生の体験を通じて自分の国の友達にアピールすることができます。
- 大阪最南端にある岬町 海浜を歩けば、海の声、風のを聞ける
町中を歩けば、素敵な笑顔が見られる 名所古跡がいっぱい持ち
海の幸、山の幸、ここで味わうことしかできない四季折々の美しさ、寛ぎの一時を楽しめ
幸せをあふれる町 心を落ち着ける
- 海も町もすごくきれいだと思います。外国観光客を知らないのは、すごくもったいないことです。アピールできるのは空港でCMを出したり、旅行会社と契約したりと考えている。

(小学校交流&ホームステイの参加者からの意見)

- Misaki Town is a really cute, nice and calm city. The fact that it's near the beach is a must!
- 岬町は都市と違う地区だと思います。田舎の感じなので、旅行したら、一日のストレスが全部忘れるのところです。良ければ、[田舎に泊ろう]のような番組を計画したら、観光客が多くなると思います。
- The charm of Misaki is it's calm and gentle people I think. The landscape is beautiful too. They should use more internet and express the fact that they want to invite more people.
- It is close to the ocean and the people are really welcoming and nice. I also liked the dialect, my host family had a strong Osaka dialect. The sea and the temples are maybe the biggest attractions. Maybe fresh seafood can attract more visitors.
- I think Misaki Town is the countryside, so it keeps many Japanese old building and culture at there. Compare with sightseeing in the city, you can experience real Japanese life style here. I think they can plan a local tour for the foreign visitors, also let them to homestay at there. Probably they don't have so much chances to meet foreigners. but they are really passion and really welcome any foreign visitors to there.
- 私は岬町の純朴が好きです。Cooperation with University is a good idea.
- 自分で体験した活動を周りの友達及び母国の家族に話したり、写真を見せたりします。
- 海と近くし遊園地もあるし、日本の特有の田舎の雰囲気もありました。でも交通便が不便だと思います。こんな問題の改善は観光地の中で hot spot を選べてこれを巡る 1 日バスツアー運営することもいいだと思います。
- もしドラマや映画の舞台として登場できれば、観光事業の促進に役立つでしょう。

編集後記

2011年より継続実施してきた岬町と留学生の交流事業は、今年度は中島記念国際交流財団の助成を受けて実施することができました。本学の留学生にとって毎年恒例の交流事業となった本プログラムは、多くの留学生が継続的に参加している点が大きな特徴で、今年度も昨年度の留学生の多くが参加し、今後も参加したいと回答しています。

今年度は7月の台風の影響で予定していた一部のプログラムが実施できないアクシデントに見舞われましたが、岬町で体験した小規模小学校での子どもたちとの交流、澄み渡った海でのアクティビティ、歴史文化体験、そして、地域の皆様との交流は、留学生たちにとって日本人をより深く知る貴重な機会となりました。

実施にあたっては、岬町役場、岬町教育委員会事務局、地域の小学校の関係者の皆様と、何度も協議を重ねて連携体制をとることができました。ホームステイプログラムでご協力いただきました地域の皆様を含め、ご協力いただいた全ての皆様に感謝のお礼申し上げます。

大阪府立大学
国際・地域連携課
国際交流グループ（栗林・河村）

**留学生と地域の小規模小学校との交流を通じた
岬町地域活性化プロジェクト（報告書）**

2019年1月 発行

大阪府立大学 国際・地域連携課
国際交流グループ

〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1番1号
電話 072-254-9962 FAX 072-254-8145